



「ろすのん」
七尾市環境生活部

「ろすのん」
和食温泉



実践中！ 『食品ロス』ゼロ大作戦

七尾市



食べものに、
もったいないを、
もういちど。

NO-FOODLOSS PROJECT

「消費者庁のキッチン（公式ページ）」
では、残った野菜や作り過ぎた料理を
おいしく大変身するレシピ公開中！！



消費者庁の公式キッチン

検索

日本では、本来食べられるのに廃棄されている「食品ロス」が大量に発生しています。世界で約9億人の人々が栄養不足の中、「もったいない」という言葉の発祥地である国として、食品ロス削減に取り組んでいくため、官民が連携して食品ロス削減国民運動を展開しています。この運動のロゴマークが「ろすのん」です。

七尾市 市民生活部 環境課
〒926-8611
石川県七尾市袖ヶ江町イ部 25 番地
TEL：0767-53-8421

残さず食べよう！

さんまる いちまる

30・10運動

宴会の時には、乾杯後の**30分間**と、お開き前の**10分間**は、自席で料理を食べましょう。

また、外食する時には食べきれない量を注文するなど、食べ残しが出ないよう工夫することで「食品ロス」の削減に取り組みましょう。



食品ロスとは？

食品ロス

||

過剰除去

+

食べ残し

+

直接廃棄

⇒調理のとき、
野菜の皮の厚むきなど
食べられる部分が
捨てられたもの

⇒食べきれずに
捨てられたもの

⇒賞味期限や消費期限が
切れて捨てられたもの



食品ロスを減らすと

例えば

可燃ごみの50.6% (H26年度) は水分
⇒水分量は約8,600t



水分を切るだけで
お金の節約になる！

七尾市では、RDF※を製造する時に
この水分を7,000万円の灯油で乾燥させています
⇒七尾市のごみ処理経費が削減できます

※RDF(Refuse Derived Fuel) :
家庭で捨てられる生ごみやプラスチックごみなどの廃棄物を
固形燃料にしたもの

外食で！30・10運動

(宴会、会食などでの取り組み)

飲食店から出る生ごみのうち、
約6割はお客様の「食べ残し」

乾杯後30分間と
お開き前10分間、
自席で料理を食べる運動



食品ロスの量にびっくり！



日本の「食品ロス」
(646万トン)



【事業系 (スーパー、外食産業など)】

可食部分と考えられる量 (357万トン)
規格外品、返品、売れ残り、食べ残し

【家庭系 (消費者は小売店舗から食品を購入)】

可食部分と考えられる量 (289万トン)
過剰除去、食べ残し、直接廃棄

国民1人1日あたり食品ロス量約139g
(おおよそ茶碗1杯のご飯の量に相当)



資料：総務省人口推計 (27年度)

家庭で！生ごみ3キリ運動

「食品ロス」ゼロ大作戦！！
削減のキーワードは3キリ運動

① 「買いキリ」

事前に冷蔵庫内をチェックしてこまめに買う



② 「使いキリ」

残っている食材から使う

家計のムダの
見直しにも
なるよ！

③ 「水キリ」

生ごみを捨てる前にギュッと絞る



おいしい食べきり運動 推進店

おいしい食べきり運動推進店とは
食品ロスを減らす取り組みに
協力していただけるお店です。



- ① 食べ残しを減らすための呼びかけ実践
- ② 小盛りメニュー等の導入
- ③ パンフレット等の掲示による
食べ残し削減に向けた啓発活動の実施
- ④ 食品廃棄物のリサイクルの実施

七尾市市民生活部環境課
TEL : (0767)-53-8421